

恋の

最上級 契約



R18

恋の最上級契約!

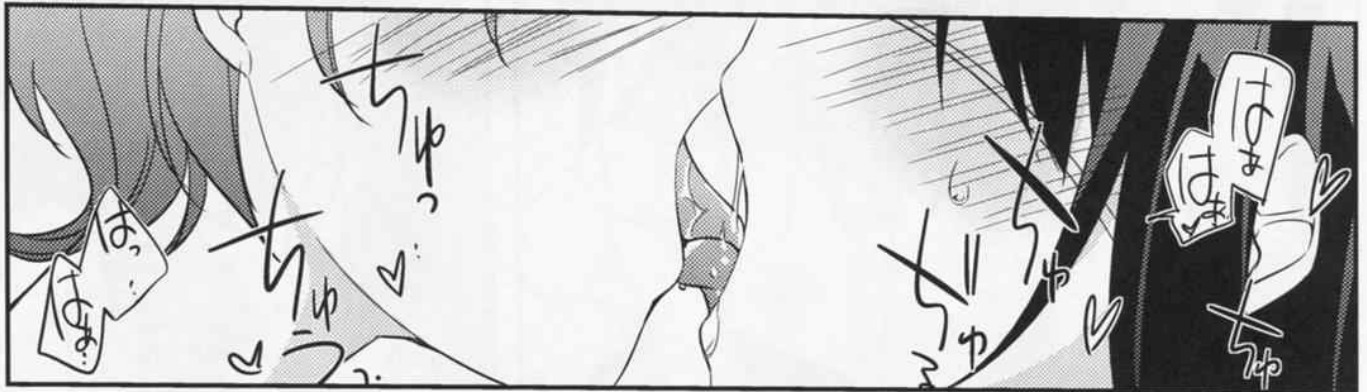


ひさしぶりに同人誌の冒頭にまえがきを書きます。
こんにちは、中田瑠美です。

今回は、素敵眼帯ガール小鳥遊六花ちゃん本！！
1年前に描いて以来、2冊目の六花ちゃん本となります。
中二恋2期も、六花ちゃんは眼帯中二病可愛かった…。

というわけで、次のページから漫画がはじまります。

ストーリーの時期としては、アニメ2期終了後の1年と少し後くらい。
勇太と六花が付き合い始めて、まる2年経ったくらいの時期を想定しています。
六花ちゃんの幸せを願って描きました。
楽しんでいただけたら、嬉しいです。







あつ……あう
ゆ、勇太……これ
結構恥ずかしい……

ひゃ、う
くす、くすぐつたい
あふ……あん……

くすぐつたい？
嫌？

くすぐつたいって
いうか……
へ、変な気分になってくる……



ひゃあ……!!

お尻こっちにむけて
四つん這い……とか

ん……そうだな

ひ、あつ……
うん、わ、わかった



使い魔から強靱なオーラを感じる
こいつはおそらく
力の解放を求めている……

そりやあどうも

そ、それで勇太……
わ、私どうすれば



俺もこんな気分

うわっ
勇太のモンスター!!
……いや、使い魔？

よくわかんないけど
そんな感じ



これ、これすごく
深いよお……



動くよ
六花

ひゃううっ!!!
や、だめっ
ゆうたああああ



ううんっ
駄目じゃないっ

勇太のこと
いっぱい感じられるの
嬉しいiiii……っ



深いのは
駄目?



だからもっと……
もっと男本のこと
感じたい

もっと深くまで頂戴
ゆうたあ……っ

ああ……六花……
俺も六花と同じようなこと
考えてた……っっ



ひゃあ
きませいっ……

俺も……おれも

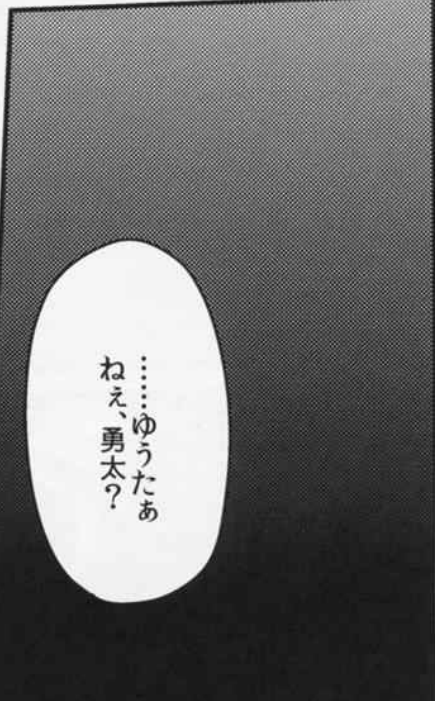
あんっ、ああんっ
ゆうたっ……

ああ六花
出る

出すぞ……っ



あれ……
もう寝てる



……ゆうたあ
ねえ、勇太？



どうしよう
まだ股のあたりに
違和感がある……

ちゃんと拭いたけれど
やっぱりちよつと
ぐちよぐちよしてる



私はこんなに
恥ずかしくて
全然眠れないのに
勇太はぐつつすり……

むむっ
ずるい……



最上級契約の儀式……
とか言っただけれど
さつきした私と勇太のアレは
紛れも無くセックスだった。

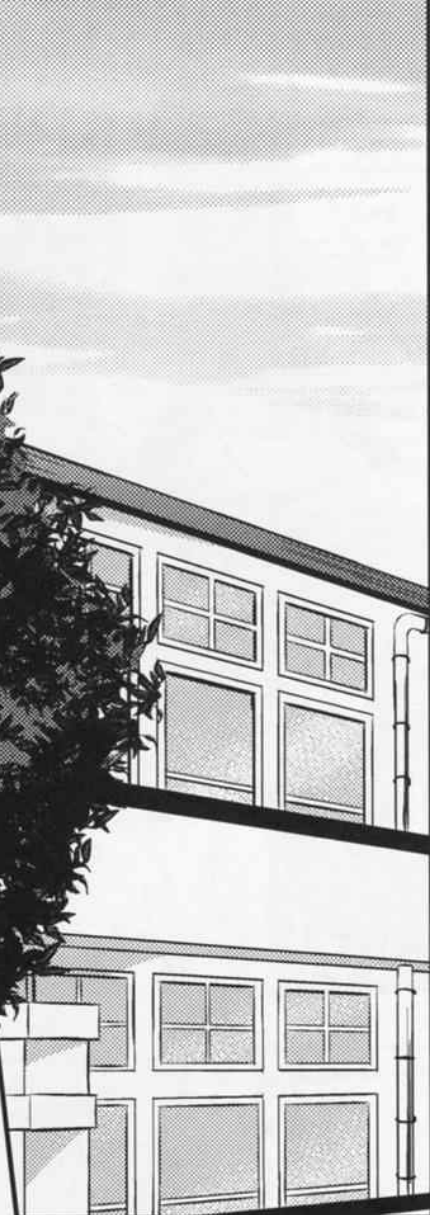
私は自分の「初めて」を
勇太に……捧げたんだ。
大好きな、大好きな私の恋人。

でも、その行為が行き着く先くらい
私だって知ってる。
セックスは……家族を作る儀式だ。

私はもう……
そんなことも知らないで
赦されるほど、少女じゃない……。



ねえ
勇太……
わたし
眠れそうに
ないよ……



極東魔術昼寝結社の夏





今日は
何してんの

おう、丹生谷
最近良く来るな

この間の文化祭で
演劇部引退したし
受験も推薦で合格しちゃったから
時間持て余してるのよ

で、何してんの

いいよなお前は

なんか六花が
凸守のために
新しいサーヴァントを
召喚するんだってさ

ふーん



くみん先輩は去年で卒業
今年俺らも卒業したら
この部活、あいつだけになるだろ
そのためのサーヴァントだときさ

新入部員集めようって
発想がないのが
六花らしいよな

でもそれが
正解でしょ

どうせ人集めたって
誰も来やしないわよ
こんな怪しい部活



材料の確認をするぞ
凸守

はいデス!

ドクダミの葉と
ドライアイスは
既に投入済デス、マスター

うむ
そしてこれが
次の材料……

トカゲの尻尾!!

おおおっっ!!!





じゃ、ちよつと
耳貸してくんない？

耳？
なんで

いいから

ねえ富樫くん
あんたまだ
小鳥遊さんと
付き合ってるわよね

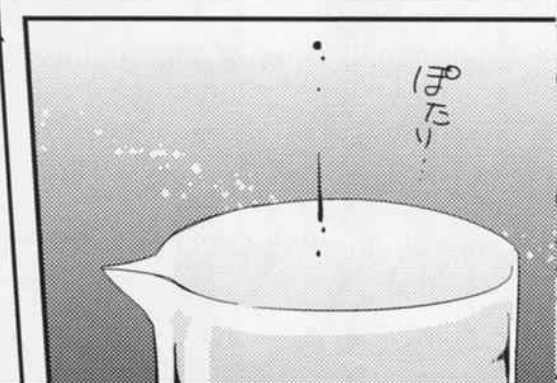
おう

……あつ
もうひとつあつた
水を投入しなければ
いけない

えええつ
凸守、いますごく
悦に浸って
ましたデスよ!!



出でよ
我がサーヴァント!!
デス!!



ぽたり



おお……
なんだか煙が
出てきたデスよ
凸守のサーヴァントは
一体どんな奴デスカね!!

私が凸守のために
相応しいサーヴァントを
選出した
期待して良い

それでは
水を投入するぞ
凸守

はいデス
マスター!!

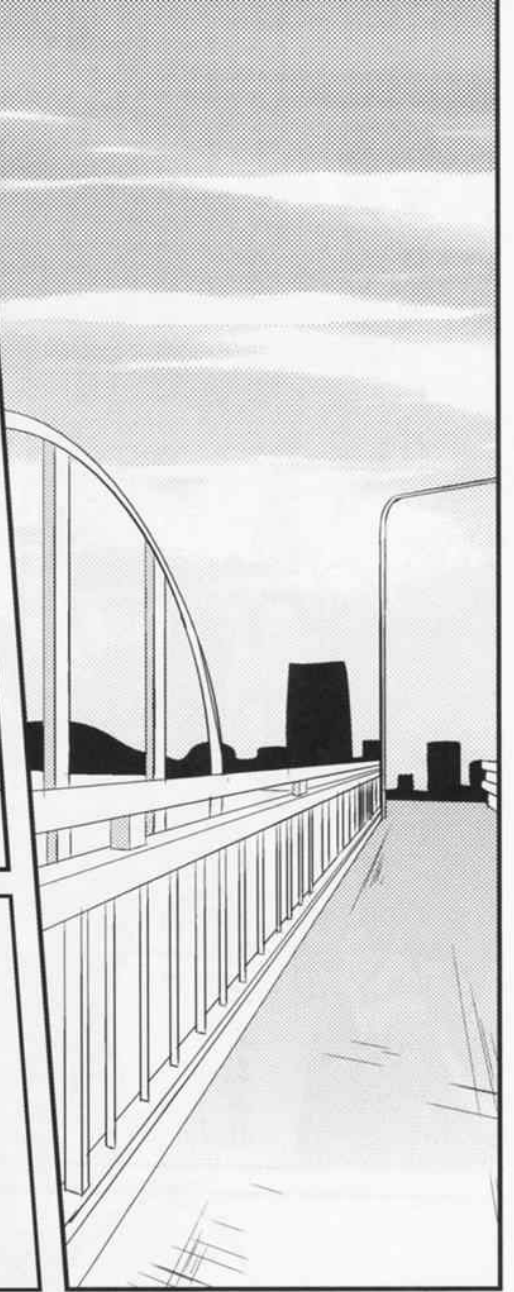
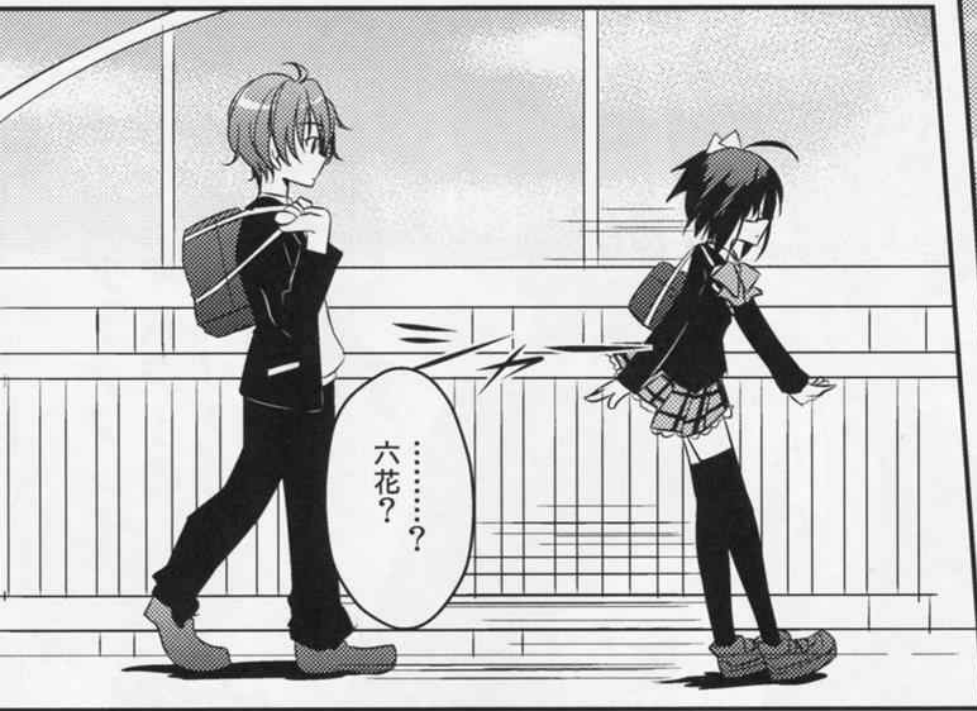


アッ

アッ

かよよよよ

童貞卒業、おめでとう——……





ダークフレイム
マスターの

畏?!

は?

? ?

勇太は私の
処女を奪った!!

おおおい?!
こんな往來で
お前何を言っ
てんだよ!!



乙女の力の根源
それが処女

まあ聞け
勇太

……おう?

……という記述が
召喚術の書物の中にあつた
神聖で気高く、穢れ無きもの

神話に登場するユニコーンは
近づく乙女が処女でないとわかると
怒り狂って八つ裂きにするという



でも私は
勇太にそれを捧げた
私の神聖な処女を

だからもう
おそらく何処を探しても
私の処女は見つからない



ねえ勇太……
もしかして

あの夜の最上級契約は
私たちが安易に行つて良い
儀式ではなかったの……？



魔法魔王少女と
そう約束をした……から



でも……後悔したくない
私、勇太このことが好きで
だから凄く嬉しかった

けれど私は「邪王真眼」として
ダークフレイムマスターと
契約を結んでいる
今ここで力を失うことは
したくない……



貴様の純潔を奪ったのは
他にもないこの俺
ダークフレイムマスターである



……如何にも



だが案ずることはない
邪王真眼

我々は既に
契約を交わした
者同士であるのだ



貴様の処女は
此処に在る

故に
この俺という限り
貴様が力を失うことはない



邪王真眼!!

このダークフレイムマスターと
盟約を交わした者よ!!

未来永劫、妃として
俺の傍らにいるのであれば
力の援助も惜しまぬだろう!!

……っていう設定は
ちよつと俺の
勝手すぎるかな

邪王真眼は
未来永劫ずっと
勇太のそばにいるね

ううん……
そんなことない

本編とは全然関係ない話なのですけれど、
丹生谷ってなんか、そのうち神学の勉強しはじめそうって思いました。
精霊崇拜とか天使がどうか愛がどうか
やたらスピリチュアルな中二病が大好き。
本編で丹生谷描いてたら、だんだんと
「丹生谷ってすげーかわいいんじゃないか？」
っていう気がしてきました。ほんとに今更ですね……
私はさっき調べるまで「聖霊」と「精霊」の違いがわかりませんでした。
正直今もぼんやりとしかわかってないです。

六花ちゃんについて
ちょっとアホの子っぽいのに、考えてる時は考えてる六花ちゃん。
でも考えが走る方向はぐちゃぐちゃで、
変にファンタジーだったり現実的だったり。
おそらく、彼女のなかでの中二病的設定が甘いんです。
その結果暴走したり勇太を困らせたり悩んだり…
そういうところが、六花ちゃんの愛らしさだなって、感じます。
そんなこんなで本編では暴走の結果
処女厨に傾きかけた六花ちゃんを描きました！！

兎に角、
ここまで読んでいただいてありがとうございました。

余談ですが、桃色のコスモスには「少女の純潔」という花言葉があるそうです。
意味深なので気に入りました。来年くらいまでは忘れないはず。

おそらく、次のイベントは夏コミ(C86)になります。
これを書いている時点で当選が決まっているので宣伝させていただきます。
【3日目タ-48b】にて、オリキャラ本を描く…つもりです！
気が向いたらよろしくお願いします。

恋の最上級契約！

2014/6/22 発行

眼帯少女中毒@中田瑠美
ruminakada06@gmail.com
<http://gantaifeti.web.fc2.com/>

印刷:しまや出版様

  presented by
GANTAI Shoujo Chudoku

